

# 取扱説明書

#### 32V型 LEDバックライト搭載 地上デジタル・BS・CSハイビジョン液晶テレビ



## 免責事項について

- ・地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、 その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損 失など)に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いま せん。
- ・録画機器に正しく記録(映像や音声)できなかった内容または変化や消失した内容の補償、および付随 的な損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害(接続したテレビや 外部録画メディアなどの故障、録画内容の変化・消失など)に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・誤操作や静電気などのノイズによって本機によって記録されたデータなどが変化や消失することがあります。これらの場合について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障や修理のときに本機へ記憶された利用者の登録情報やポイント情報などの一部あるいはすべてが 変化、消失した場合の損害や不利益について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障の修理依頼をされた場合には、修理依頼をしたテレビで録画を行ったハードディスクが視聴できなくなる場合があります。録画番組が視聴できなくなった等のデータの保証に関して、弊社は一切の責任を負いません。

# ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次に書 かれている注意事項を必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らずに誤った 使い方をすると、死亡または重傷を負う 危険性があることを示します。	
$\triangle$	注意	この表示の注意事項を守らずに誤った 使い方をすると、傷害または物的損害が 発生する危険性があることを示します。	
図記号の (): く製品	)意味は次の してはいけれ <b>について</b>	ひとおりです。 ないこと ①:必ずしてほしいこと の安全上のご注意>	
		⚠警告	
$\bigcirc$	<b>交流 100V 以タ</b> 火災・感電の	<b>↓の電源で使用しない</b> D原因となります。	
$\bigcirc$	<b>本体をたたか</b> た 故障・破損の	<b>ない</b> D原因となります。	
$\bigcirc$	<b>不安定な場所、</b> 落ちたり倒れ	振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない 1たりして、けがの原因となります。	
$\bigcirc$	<b>風呂やシャワ-</b> 火災・感電の	<b>-室では使用しない</b> D原因となります。	
0	電源プラグの端子についたほこりなどは定期的に取り除く 火災・感電の原因となります。		
	ぬれた手で電源ブラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。		
	<b>水が入るような使い方をしない 水をかけない</b> 火災・感電の原因となります。		
$\bigcirc$	異物を入れない 後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となり ます。とくにお子様にはご注意ください。		
$\textcircled{\begin{tabular}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	テレビの上に花びんなど、液体の入った容器を置かない 液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。		
	雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない 感電の原因となります。		
$\bigcirc$	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、 加熱する、などしない そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となり ます。		
	<b>分解や改造をしない</b> 内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。		
$\bigcirc$	<b>可燃性のものが周囲にあるところへ設置しない</b> カーテン、絨毯、毛布、カバークロス、衣服、新聞紙等の紙、埃 などに注意してください。火災・感電の原因になります。		
	煙,異臭,音な そのまま使用	<b>どの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く</b> 目すると、火災・感電の原因となります。	
	テレビを落とし 電源プラグを打 そのまま使用	<b>こたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、 友く</b> 月すると、火災・感電の原因となります。	
	<b>内部に水や異</b> 物 そのまま使用	かみったときは、電源を切り、電源プラグを抜く 目すると、火災・感電の原因となります。	





# 各部の名称と機能









# 番組表を使う

デジタル放送を視聴中にリモコンの【番組表】ボタンを押すと、番組表が表示されます。 番組表:画面上に1チャンネル×11番組を表示します。



#### ■番組詳細を見る

【番組情報】ボタンを押すと、番組の詳細情報が表示されます。P8も合わせて参照してください。

## ■裏番組ボタン(現在番組表)

【裏番組】ボタンを押すと、現在放送中の番組をチャンネ ルリストとして一覧で見ることができる「地デジ/BS/CS 現在番組表」が表示されます。

- ・現在視聴中のチャンネルを「地デジ /BS/CS 現在番組表」 の最上部に表示します。
- ・上下ボタンを押すと、選択したチャンネルを視聴します。
   ・最下部にある「Gガイド」放送については、本製品では対応しておりません。
- ・リモコンの【▲】方向上ボタンでチャンネルを切り換えて 選択すると同じ番組名が表示されることがありますが、 しばらくすると正常な番組名へ切り換わります。
- ・録画中に表示することはできますが、チャンネルの切り換えはできません。
- ・番組名の表示されていないものについては、放送を視聴することで表示されます。

地デジ現在	番組表	ŧ					1/23日(土)	13:23	
≏ <sub>MH</sub>									
			プロ野球中継						
			放送塾 理科						
	032	$\sim$ 13:30	放送塾 数学						
			地理の不思議	~国境線と	<b>毎</b> ~				
			お昼のバラエ						
	051	~13:58	スクエアニュ						
			放送を視聴す	ることで表示さ	されます				
			放送を視聴す	ることで表示さ	されます				
			放送を視聴す	ることで表示。	されます				
			放送を視聴す	ることで表示。	されます				
			放送を視聴す	ることで表示さ	されます				
			放送を視聴す	ることで表示さ	されます				М
		🖌 移動	決定〕途	訳チャンネル	戻る戻る				

#### ■リモコン操作

番組表を表示しているときの各種操作です。

	他チャンネルの番組表を表示する。
	画面に表示されていない前後の時間帯番組表 を表示する。
決定	番組情報を表示します。 ここから録画 / 視聴予約ができます。
<b>क्</b> सिक्ट ह्राह्य	番組表の表示を終了します。
青	選択しているチャンネルの 現在放送中の番組を示します。
赤	前の日の番組表を表示します。 現時間より前の番組表は表示できません。
緑	次の日の番組表を表示します。 7日以上先の番組表は表示できません。
地上D BS CS	それぞれの放送波へ切り換えて、最後に選局 していたチャンネルの番組表を表示します。

※左右ボタンで他チャンネルの番組表を表示したときに、 放送局や番組名が表示されていない場合があります。 その場合は、表示されていないチャンネルを視聴する ことで番組表のデータ取得・更新することができます。

※各チャンネルは「編成放送」という1チャンネルにつき2~3番組を放送している場合があります。 ほぼ同じ番組を放送していますので、左右ボタンでチャンネルを切り換えても同じ番組が表示される場合がありますが不具合ではありません。







# 別売りの USB ハードディスクをつなぐ

本製品で番組を録画するためには、別売の USB 接続ハードディスク(HDD)が必要です。 本体にはハードディスクを内蔵しておりませんのでご注意ください。

① ハードディスクの USB ケーブルを本体背面の USB 端子へ接続します。

② ハードディスクの電源プラグをコンセントに差し込みます。

「未登録ハードディスク xxx を検出しました。登録しますか?」というメッセージが表示されます。 「はい」が青く点灯していることを確認して【決定】ボタンを押します。 そうすると「ハードディスクの登録・初期化」の手順⑤の画面になります。 ここからハードディスクの登録を行ってください。

メッセージが表示されない場合は「ハードディスクの登録・初期化」の手順①から設定してください。



#### ハードディスクの登録・初期化 🖪 ハードディスクの USB ケーブルを本製品の背面端子部分にある USB 端子へ接続後にハードディスクの電源が入っていることを確認してください。 P リモコンの【メニュー】ボタンを押して「録画設定」内の「HDD 設定」を選択し、【決定】ボタンを押します。 3 「未登録」の記録メディア(接続した記録メディア) 5 画面右下の「登録」または「再設定」が青く点灯していることを確認し を選択して【決定】ボタンを押します。 て【決定】ボタンを押します。 「開始」を選択して【決定】ボタンを押します。 Xインメニュー 登 チャンマルD22 首 時間D22 ◎ 時間D22 ■ シスアム時日 12 ※HDDが接続されていない、または認識されていないときは一覧に新しい記録メディア 名が表示されません ※本製品で使用したことの無いメディアを接続した場合にはフォーマットを行いますの で、接続した記録メディア内にあるデータが全て消去されますのでご注意ください。 ※記録メディアを接続後、本製品が認識するまで多少時間がかかる ことがあります 接続した記録メディアが表示されるまで少々お待ちください。 4 接続した記録メディアを選択して【決定】ボタンを押します。 フォーマットが終りましたら【戻る】ボタンを数回押して視聴画面へ戻って 「未登録」「接続中」となっているものを登録することがで ください。 きます。 ※記録メディアを接続すると画面に「未登録ハードディスク xxxx を検出しました。」と表示する ことがあります。【決定】を選択すると [5] の画面になりますので、ここから登録できます。 - 5-27-488 Pi ### ※最後に初期化または再登録した記録メディアが「録画先 HDD」に設定されます。 録画する記録メディアを変更する場合は「録画設定」から変更してください。 ※すでに6台接続登録している場合は追加登録できません。 登録済みの記録メディアのいずれかを登録解除してください。 ※フォーマットを行う場合に USB ハブを使用して接続しているときは、接続している記録メディ アを2台以下にしてください。フォーマットに必要な電力が不足してしまうことで正常にフォー マットできないことがあります。 ※本製品を初期化した場合は、それまで使用していた HDD の登録も初期化されますので「未登 ★本はことがあれるいたが、日本のでもなくであるというとなったものとうからいたからしたり、 録ハードディスクxxxを検出しました。」と表示されます。設定からHDD 登録解除をした場 合も、再度登録 / 再設定することで初期化前や登録解除前と同様に使用することができます。 ディスクの取り外し ・取り外す記録メディア(ハードディスクなど)を使用していないことを確認してから外してください ・記録メディアを使用中に取り外すと、記録メディアが破損して使用できなくなることがありますのでご注意ください。

## 録画 直接録画と予約録画





## 録画の制限事項

- ・本機は「現在視聴している番組を録画」「席を外しているときに予約録画」ができます。
   地デジを録画中に BS/CS のチャンネルを選局 / 視聴または、BS/CS を録画中に地デジを選局 / 視聴ができますが、録画中の放送波にて録画している番組以外を視聴することはできません。
- ・予約:最大32番組の録画予約が可能です。
- ・1つのハードディスク(HDD)には最大約99件の録画が可能です。※録画時間により異なります。
- ・録画時間の目安 (例) 500GBのHDD 地デジ:約60時間 BS/CS:約44時間
   ※番組のデータ量によって録画可能時間は変わります。
- ・連続録画可能時間:最大約6時間 6時間を超えると録画停止します。
- ・1 時間録画した場合でも 60 分ちょうどの録画時間ではありません。録画開始時や終了時の数秒のズレは 機器の仕様となりますのでご了承ください。
- ・本製品で使用できる HDD の容量は 200GB ~ 3TB です。 ※データ転送方式が 2013 年現在の規格から変更された HDD では使用できない場合があります。
- ・USB ハブを使用して6台まで記録メディアを同時に接続して使用することができます。USB ハブに記録 メディアを3台以上接続していると、新規接続した記録メディアのフォーマットが行えない場合があり ます。その場合は接続する記録メディアを2台以内にしてフォーマットを行ってください。
- ・ビデオやパソコンなど外部入力の映像などを記録することはできません。テレビの録画のみ可能です。
- ・本製品で録画したデータは、パソコンなどで使用や視聴をしないでください。
- ・録画中に録画している番組を再生・視聴することができます。(タイムシフト機能)
   ※ SSD や USB メモリー、SD カードなどのフラッシュメモリーでは正常に機能しません。
- ・番組表は約7日後まで取得できます。これ以上先の録画予約はできません。
   ※予約の詳細設定にて日時を際限なく選択することができますが、番組表に表示されている時間内の時間を指定するようにしてください。番組表で表示されていない日時を指定した場合の予約録画の正常な録画については保証いたしません。
- ・同じ時間帯に重複した録画をすることはできません。
- ・本機へ接続して使用する USB で接続する外部記録メディア(HDD ハードディスク、USB フラッシュメモリー等) に録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・著作権保護のため本機で録画した番組(以下・録画データ)は移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることは できません。
- ・本機で録画した番組は、本機でのみ視聴することができます。同機種でも視聴できません。
- ・本機の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた録画データが視聴できなくなる ことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・本機を購入されたお客様が録画した番組については、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲 内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。録画したものを個人的または家庭内その 他これに準ずる限られた範囲で楽しむ以外に権利者の許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで 送信や掲示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保 護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。
- ○録画した番組を自分のホームページに載せる。
- ○録画した番組をメールなどで他人へ送る。
- ○録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸す。
- ・著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もありますので自己責任のもとでご利用ください。 なお著作権法違反によって生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いません。
- ハードディスク (HDD) などの記録メディア
- ・本製品で使用できるハードディスク(HDD)などの記録メディアは、DVD ディスク等と違い半永久的に使用 や保存ができるものではありません。
   録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなく なる可能性があります。ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には、複製コピーや 移動ムーブができる CPRM 対応・録画チューナー等の使用をお勧めします。
- ・物理的な衝撃(落下、重量物を本製品にぶつけるなど)を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形させないでください。磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所(自動車内、直射日光の当たる窓際など)で使用や放置をしないでください。 接続して使用する HDD などの記録メディアについても高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、 本製品とともに風通しの良い場所へ設置してお使いください。

# USB 記録メディアついて

- ・USB にて接続する記録メディア(ハードディスクや USB フラッシュメモリー等)を本製品ではじめてご使用 になる場合は、本機へ接続して初期化を行ってから使用してください。 ※パソコンのデータが記録されている場合は全消去されてしまうのでご注意ください。
- ・外部記録メディア(HDD ハードディスク、USB フラッシュメモリー等)に録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・本機で使用したハードディスクは、本機でのみ再生・録画ができます。
- ・本機で使用したハードディスクを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。
   また、同製品へ録画済みハードディスクを接続しても再生はできません。
   本機以外へハードディスクを接続すると初期化されて、保存したデータが消去されるおそれがあります。
- ・本機以外で使用していたハードディスクを本機で使用する場合は、下記にある初期化を行ってください。
- ・USB ハブを使用して最大6台まで同時使用できます。USB ハブは電源供給型(AC アダプター付)を使用して ください。
- ・Flash-SSD(ソリッドステートドライブ)は使用しないでください。
- ・電源供給型のハードディスクの使用をお勧めします。ポータブルハードディスク(USB 端子だけ付いている もの)を使用する場合には、標準規格 USB2.0HDD(500mA)を使用してください。 使用時には HDD に付属している取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ・ハードディスクを使用中(アクセス中)に本製品から取り外すと、ハードディスクが破損したり、以降の録 画や再生が正常におこなえなくなる事がありますのでご注意ください。
- ・記録メディアを取り外す場合には、本製品が記録メディアを使用していないことを確認してから USB を抜い てください。
- ・USB ハブなどを使用していると新規に接続した記録メディアがフォーマットできない場合がありますが、その場合は USB ハブに接続している記録メディアを2台以下にしてからフォーマットをおこなってください。
- ・録画した番組を再生すると、映像と音声が多少ズレる場合がありますのでご了承ください。
- ・USB ケーブルや記録メディア(ハードディスクや USB メモリー)は信頼のおける高品質な物をお使いください。

# 各種の設定

【メニュー】ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。



▲ メインメニュー内の「チャンネル設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

デジタル設定	設定項目	説明
受信レベル	放送波	地上デジタル放送・BS デジタル放送・CS デジタル放送を選択します。
	受信周波数	チャンネルを選択します。 ※最初は視聴中のチャンネルが選択されています。
	ネットワーク名	ネットワーク名を表示します。 ※表示されていなくても異常・故障ではありません。
	放送局名	視聴中(選択した)放送局名を表示します。
	アンテナレベル	視聴中(選択した)チャンネルの受信状況を「アンテナレベル」で表示します。 通常視聴のためのめやすは「約50以上」です。
チャンネルスキャン	スキャン種別	初期スキャン:現在のチャンネル登録情報を初期化してチャンネルスキャンを行います。 再スキャン:現在のチャンネル登録情報に追加する形でチャンネルスキャンを行います。
	対象周波数	UHF:地上デジタル放送波のみチャンネルスキャンを行います。 全周波数:ケーブルテレビ(パススルー方式)などを含めたチャンネルスキャンを行います。
	受信地域	お住まいの地域・都道府県を設定してください。
	スキャン実行	上記の設定でチャンネルスキャンを行います。
地上デジタル放送 リモコン設定 BS デジタル放送	リモコン番号	現在視聴できる放送局の一覧が表示されます。 ・上下方向ボタンで設定 / 変更したいチャンネルを選択します。 ・リモコンの数字ボタンを押すことで、選択している放送局をその数字ボタンに割り当てます。
リモコン設定 CS デジタル放送 リモコン設定	スキップ	現在視聴できる放送局の一覧が表示されます。 ・上下左右ボタンで設定 / 変更したいチャンネルを選択します。 ・リモコンの左右ボタンを押すことで、そのチャンネルを受信(視聴)する、またはスキップ (受信 / 視聴しない)の設定ができます。 スキップを設定すると、番組表やチャンネル+ / ーボタンで選局されなくなります。

Ŭ

#### 視聴に関する各種設定をおこなうことができます。

視聴設定	設定項目	設定詳細	説明
画質設定	映像モード	[設定項目] 標準・ダイナミック・ 映画・ゲーム・ユーザー設定	映像モードを切り換えます。「ユーザー設定」選択時は、明るさ、コント ラスト、色合い、シャープネス、カラー、バックライトを設定できます。
	明るさ	[設定範囲] 0~100	明るさを 0(暗い)~ 100(明るい)の範囲で調整します。
	コントラスト	[設定範囲] 0~100	コントラストを 0(弱)~ 100(強)の範囲で調整します。
	色合い	[設定範囲] 0~100	色合いを 0(赤)~ 100(緑)の範囲で調整します。
	シャープネス	[設定範囲] 0~9	シャープネスを0(ソフト)~9(シャープ)の範囲で調整します。
	カラー	[設定範囲] 0~100	カラーを 0(薄)~ 100(濃)の範囲で調整します。
	バックライト	[設定範囲] 0~10	画面のバックライトを0(暗)~10(明)の範囲で調整します。
	初期設定	画質調整内の変更した項目を工場出る	時の状態(初期状態設定)に戻します。
音質設定	音声モード	[設定項目] 標準・ドラマ・映画・ 音楽・ユーザー設定	音声モードを切り換えます。「ユーザー設定」選択時は、高音、低音を設 定できます。
	スピーカー バランス	[設定範囲] L10~L1・O・R1~R10	左右のスピーカーから出力する音声を調整します。 L10 (左側のみ) ~ 0 (左右均等に出力) ~ R10 (右側のみ)
	高音	[設定範囲] 0~100	高音を0(弱)~100(強)の範囲で調整します。
	低音	[設定範囲] 0~100	低音を 0(弱)~100(強)の範囲で調整します。
	サラウンド	[設定項目] ON・OFF	臨場感のある音声サラウンド出力を設定します。
	初期設定に戻す	音質設定内の変更した項目を工場出る	苛時の状態(初期状態設定)に戻します。
PC 接続設定	接続設定	[設定項目] 自動設定・手動設定	自動設定:下記項目を自動で調整します。 手動設定:水平位置、垂直位置、クロック、サンプリングを手動で設定 できます。
	水平位置	[設定範囲] -20~20	画面を -20(左)~ 20(右)へ移動調整します。
	垂直位置	[設定範囲] -20~20	画面を -20(下)~ 20(上)へ移動調整します。
	クロック	[設定範囲] -7 ~ 7	クロックを -15 ~ 15 の範囲で調整します。
	サンプリング	[設定範囲] 0~31	サンプリングを0~31の範囲で調整します。
視聴制限設定	暗証番号	暗証番号4桁を入力してください	暗証番号を入力してください。初期値は「0000」です。暗証番号が設定 した物と同じであれば、下記の視聴制限を再設定することができます。
	視聴制限	[設定範囲] 4歳~19歳、無制限	年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。
字幕表示設定		[設定項目] 表示しない・ 第1言語・第2言語	視聴している番組が字幕放送の場合に、字幕を表示するかどうかの設定 ができます。※放送を行っていない場合は表示しません。
文字スーパー表示設	定	[設定項目] 表示しない・ 第1言語・第2言語	視聴している番組が文字スーパー放送の場合に、文字スーパーを表示す るかどうかの設定ができます。※放送を行っていない場合は表示しません。

# 各種の設定 つづき

製品に関する各種設定をおこなうことができます。			
機器設定	設定項目	説明	
BS/CS アンテナ 電源供給設定	[設定項目] はい・いいえ	BS/CS デジタル放送を視聴するためのアンテナへアンテナ端子を通して電源を供給するかどうかの設定ができます。	
同軸ケーブル 音声出力設定	[設定項目] PCM・自動	背面にある同軸音声端子から出力するデジタル音声信号の出力形式を設定できます。	
言語設定	[設定項目] English・日本語	メインメニューなどで表示する言語を設定できます。	
オフタイマー設定	[設定項目] オフ・30分・ 60分・120分・180分	設定時間経過後に電源をオフ(待機状態)にすることができます。 オフタイマーをキャンセルする場合は「オフ」を選択してください。	
無操作時	[設定項目] はい・いいえ	「はい」を選択すると、無操作状態が約3時間継続すると電源をオフ(待機状態)にします。	
無信号時	[設定項目] はい・いいえ	「はい」を選択すると、放送や外部入力の信号が無くなってから約 10 分後に電源をオフ (待機状態)にします。	
省エネモード	[設定項目] オフ・低・中・高	電力の消費を抑えるように設定します。 省エネ:オフ(0%) ~高(約15%) ※省エネを使用すると映像や音声が正常に視聴できなくなる場合があります。その場合は 省エネモードを「オフ」に設定してください。	
暗証番号設定	暗証番号4桁を入力してください	視聴年齢制限の変更と、下記の設定初期化を行うための暗証番号を変更できます。 暗証番号の初期値は「0000」です。暗証番号は初期化しても元には戻りません。	
地域設定 / 郵便番号設定	[設定項目] 視聴地域・郵便番号	チャンネルスキャンなどに必要な情報です。P5 チャンネル設定で設定した項目が表示され ています。左右ボタンで地域を、数字ボタンで郵便番号を設定してください。	
設定初期化	暗証番号4桁を入力してください [設定項目] はい・いいえ	P5 チャンネル設定で設定した各項目を初期値に戻します。暗証番号4桁を入力すると、設定初期化の画面が表示されますので「はい」を選択すると初期化処理を行います。	

## 

#### 製品に関する各情報を確認することができます。

システム情報	確認項目	説明
放送メール	放送メールが届いている場合に 各メッセージが表示されます	放送局やチャンネル変更のお知らせや、録画に関する報告が放送メールとして製品に届き ます。放送メールが届いているときには必ず確認してください。 方向ボタンの上下でメールを選択して、決定ボタンでメールの内容を確認できます。
CS 揭示板	[項目] CS 掲示板 1・2	CS 放送からのメッセージがある場合には、こちらに放送メールとして届きます。
システム情報	[項目] カード種別・カード ID・ 型番・PQ バージョン・ ソフトウェアバージョン・ MCU バージョン	本製品に関する各情報を確認することができます。 弊社へのお問い合わせの際に確認していただく場合があります。

## 

録画や予約に関する各種設定や録画番組の視聴を行うことができます。

録画設定	項目	詳細	説明
HDD 設定	「接続されている 記録メディア」 「登録されている 記録メディア」	接続されている記録メディア: 登録・フォーマット 登録されている記録メディア: 再フォーマット・登録解除	登録されていない記録メディア(以下 HDD)を接続した場合には「未登録」 と表示されます。ここから登録とフォーマットを行うことができます。 すでに登録されている記録メディアを接続した場合には「接続中」と表 示されます。ここから登録解除と再フォーマットを行うことができます。 再フォーマットを行うと録画番組が全て消去されます。
録画設定	デフォルト HDD お よびダイレクト録 画での録画先 HDD	接続されている HDD から録画する HDD を選択します	最後に接続してフォーマットまたは再登録を行った記録メディアが録画時に使用する HDD として登録されています。録画したい HDD を左右ボタンで選択してください。
	ダイレクト録画 優先度	[設定項目] 低い・ふつう・高い	視聴中の番組を録画(ダイレクト録画)する場合に、予約録画が重複したときの優先度を設定します。 (例)「低い」に設定:ダイレクト録画していても予約録画の優先度がふつうまたは高い場合には、予約録画を開始します。
	ダイレクト録画 時間	[設定項目] 番組終了・1 時間・ 2 時間・4 時間・6 時間	現在視聴中の番組を直接録画した場合に、録画終了の設定をします。 最大6時間まで設定できます。
録画予約一覧	録画予約一覧 (赤ボタン) 視聴予約一覧 (青ボタン)	[設定項目] 日付・開始時間・ 終了時間・優先度・繰り返し・ 番組追従・保存先	現在予約している録画 / 視聴予約を確認できます。 予約を選択すると詳細設定ができます。 方向ボタンと決定ボタンで操作してください。 詳細設定:日付、開始時間、終了時間、優先度、繰り返し(毎日、毎曜 日など)、番組追従(延長など)、保存先が設定できます。 ※番組により詳細設定と異なる予約になったり、予約録画ができない場合があります。
録画リスト	録画番組一覧 複数台の HDD 接続 時には HDD 一覧	[項目]再生・途中から再生・削除	録画した番組名の一覧が表示されます。 操作したい番組を選択すると「コンテンツ詳細」画面が表示されます。 「再生」「途中から再生」「削除」から選択して操作してください。 ※複数台の HDD 接続時には HDD 一覧から表示されますので、HDD を選択してください。

# 外部機器と接続する

本製品の背面にある各種接続端子と外部機器を接続することができます。



# 故障かな?!と思ったら

## ■ 修理を依頼される前にお調べください

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、弊社サポートセンターにご連絡ください。 本製品では、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

	このようなときは	ここをお確かめください
電源	電源が入らない	<ul> <li>・電源プラグがコンセントから抜けていませんか?</li> <li>・本体下部の主電源スイッチはオンになっていますか?</li> <li>・内部処理を行っているため、起動時に操作への反応が遅い場合があります。 ⇒約1~2分ほどお待ちになってから再度電源を入れてください。</li> <li>・省エネ設定の「無信号時電源オフ」「無操作時電源オフ」がオンになっていませんか?</li> </ul>
		<ul> <li>・オフタイマーの設定がされていた可能性があります。</li> <li>⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。</li> </ul>
リモコン	リモコンで操作できない	<ul> <li>リモコンの乾電池が消耗していませんか?</li> <li>乾電池のプラス/マイナスが逆になっていませんか?</li> <li>テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか?</li> <li>テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか?</li> <li>リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか?ある場合は取り除いてください。</li> </ul>
	チャンネル <b>へ∨</b> ボタンで 特定のチャンネルだけ 選局できない	<ul> <li>スキップ設定をしていませんか?</li> <li>⇒設定内にある「リモコン設定」からスキップ設定を解除してください。</li> <li>編成チャンネルを視聴している可能性があります。</li> <li>数回ボタンを押してください。同じ番組が放送されている場合があります。</li> </ul>
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	<ul> <li>アンテナ線が外れていませんか?</li> <li>接続されていない入力先などに切り換えられていませんか?</li> <li>外部機器の接続ケーブルが外れていませんか?</li> </ul>
	映像は出るが、音声が出ない	<ul> <li>・ 消音状態になっていませんか? 音量が0になっていませんか?</li> <li>・ ヘッドホン端子にヘッドホンなどが接続されていませんか?</li> <li>・ HDMI ケーブルなどを映像入力に使用しているときには、音声ケーブルを別に接続しなければならない場合があります。</li> </ul>
	ビデオを見ているときに、片側 のスピーカーから音声が出ない	<ul> <li>・ 音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか?</li> <li>・ 音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。</li> </ul>
	音声に異音が入ったり映像にノ イズが出る	<ul> <li>・本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか?</li> <li>⇒携帯電話などを離してお使いください。</li> <li>・アンテナの向きがずれていませんか?</li> <li>・受信電波信号が弱い状態ではありませんか?(受信レベルを確認してください)</li> </ul>
	<b>映像が悪い</b>	<ul> <li>アンテナ接続コネクターが外れていませんか?</li> <li>アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか?</li> <li>アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか?</li> <li>近くで落雷や電波障害などが起きていませんか?</li> <li>1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか?</li> <li>近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか?</li> <li>映像を正しく調整されていますか?</li> <li>チャンネルは正しく設定されていますか?</li> <li>受信電波信号が弱い状態ではありませんか?</li> <li>編成チャンネルを視聴している場合があります。</li> <li>チャンネルボタンを数回押す、または他チャンネルへ切り換えてください。</li> <li>地域設定を正しく設定していますか?</li> <li>お住まいの地域によっては、該当する地域よりも近隣の地域へ変更することで 視聴できる場合がありますのでお試しください。</li> <li>チャンネルが変更されていませんか?</li> <li>製品出荷時以降にチャンネルが変更されている(放送局や中継局が増設される等) 場合には、チャンネルの再設定が必要な場合があります。</li> </ul>

# 故障かな?!と思ったら (続き)

	このようなときは	ここをお確かめください
テレビを見ているとき	BS や 110 度 CS デジタル放送が 映らない	<ul> <li>・受信契約をしないと視聴できない場合があります。</li> <li>・BSや110度CS用のアンテナとの接続状態を確認してください。</li> <li>・BS/CS用アナログアンテナでは視聴できない場合があります。</li> <li>・「デジタル設定」から受信レベルを確認して、受信レベルを確認してください。 約40%以下になると視聴が困難になります。</li> <li>・アンテナの方向や角度がずれると視聴できなくなる可能性があります。</li> <li>・アンテナへの積雪や雨、雷雲などの影響で電波が減衰している可能性があります。</li> </ul>
	色縞模様が出る 色が消える 縦線状の妨害が見える	<ul> <li>アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。</li> <li>⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル(市販品)をお使いください。</li> <li>⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。</li> <li>外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。</li> </ul>
	色がうすい 色合いが悪い	<ul> <li>・地上アナログ放送時に放送されていた番組などの再放送を視聴する場合には、画像が著しく悪く見えることがありますが製品に問題はありません。</li> <li>・映像設定は正しく調整されていますか?</li> <li>・チャンネルは正しく設定されていますか?</li> <li>・各映像端子の接続は確実ですか?</li> </ul>
	画面が暗い	<ul> <li>・省エネモードに設定されていませんか?</li> <li>・映像モードが変更されていませんか?</li> <li>・映像の調整は正しいですか?</li> <li>・映画を視聴する時には暗い画面が見えにくくなることがあります。</li> </ul>
	チャンネルが切り換えられない	<ul> <li>・録画中ではありませんか?</li> <li>録画中にはチャンネル選局に制限があります。</li> <li>○地デジ録画中には他の地デジ番組は視聴できません。</li> <li>○BS/CS 録画中には他の BS/CS 番組は視聴できません。</li> <li>・処理に時間のかかる操作を行っている場合があります。</li> <li>処理が終るまでそのままお待ちください。</li> <li>長時間リモコン操作に反応が無い場合には「本体電源ボタンの長押し」をすることで強制電源オフをすることができます。この操作を行うと、各設定や予約等が変更 / 消去される場合がありますのでご注意ください。</li> </ul>
	デジタル放送が映らない	<ul> <li>B-CAS カードは正しく挿入されていますか?</li> <li>⇒ B-CAS カードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。</li> <li>B-CAS カードの IC 部分が接触不良(埃、塵、結露、サビ)の場合には何度か挿入し直すと視聴できる場合があります。カードが折れたり、曲げたり、欠けたりすると使用できなくなりますので、丁寧に扱ってください。</li> <li>デジタル設定内の B-CAS 情報にエラーが表示された場合は、P4 に記載してある(㈱ビーエスコンディショナルアクセスシステムズへ問い合わせください。</li> </ul>
	地上デジタル放送が受信できない	<ul> <li>お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか?</li> <li>UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか?</li> <li>地上デジタル放送の有効な放送局 / 中継局がアナログ放送時から変更されている場合があります。お住まいの地域の放送局 / 中継局を確認してください。</li> <li>地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか?</li> </ul>
その他	ゲーム機の画面が 遅れて表示される	<ul> <li>液晶画面で画像を表示する処理を行っていますので、この処理の分だけゲームの 画面が操作よりも若干遅れて表示されることがあります。</li> <li>画面表示の遅延を少なくする「ゲームモード」等の機能がある液晶テレビもあり ますが、本製品には搭載されていませんのでご了承ください。</li> </ul>

# その他の情報

#### ■ 地上デジタル放送のメッセージ

地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面にメッセージが表示されます。

表示	状態	優先度*1
(メニュー)ボタンを押してチャンネル設定を行ってください	初期化状態のとき	-
該当するチャンネルはありません	無効な3桁番号が指定されたとき	局
このボタンはチャンネルが割り当てられていません	無効な番号ボタンが指定されたとき	
受信できないチャンネルがあれば、チャンネル設定を行ってください	チャンネル周波数が変更された可能性があるとき*2	
お住まいの地域の放送局が・・・ このメッセージは数日間・・・	チャンネル周波数の変更があるとき <sup>*2</sup>	
信号が受信できません	アンテナレベルが低下したとき	
このチャンネルは放送されていません	非対応の放送を受信したとき	
B-CAS カードを正しく装着してください	B-CAS エラー発生時	
緊急放送が開始されました。「決定」でチャンネルが切り替わります	緊急放送 メッセージ受信時	
ソフトウェアのアップデートが実施されます	アップデート実施メッセージ受信時	
(メニュー)ボタンを押して「放送メール」を確認してください	アップデート完了時	低
データ取得中です。しばらく待って操作してください	時間情報未取得のとき	

※1 該当する問題が複数あった場合は優先度が高い順に1つだけメッセージが表示されます。 表示されている問題を順次、解決してください。

※2 2011年7月のアナログ放送終了後や放送局・中継局の増設により、一部の地域ではデジタル放送のチャンネル周波数が変更(リパッキング)される可能性があります。 このメッセージが表示された場合は、15ページの「チャンネル設定→チャンネルスキャン→再スキャン」等をご覧になり、再度チャンネル設定をおこなってください。

#### ■視聴予約について

・電源をオンにしている場合に、設定した時間になると設定したチャンネルへ切り換える「視聴予約」機能があります。

- ・電源をオフにすると視聴予約は削除されます。オンタイマーとは違いますのでご了承ください。
- ・設定した開始時間になりましたらチャンネルが切り換わります。その後は通常通りの操作ができます。
- ・予約録画と重複して設定することができませんのでご注意ください。

~視聴予約方法~

- ①「番組表」から視聴したい番組を選択して【決定】ボタンを押す。
- ②「番組詳細」の右下部にある「視聴予約」を選択する。
- ③ 視聴予約を確定すると、番組表に「青時計」の視聴予約アイコンが表示されます。 ※開始時間のみ設定していただければ視聴予約は完了です。終了時間も設定できますが、視聴予約に関しては無効になります。

## ■ お知らせメールについて

放送局からのお知らせやソフトウェアの更新情報などがあった場合には放送メールでお知らせします。

確認するには16ページの「メインメニュー」→「システム情報」→「放送メール」で確認します。

【画面表示】ボタンを押して情報表示した場合に、「手紙マーク」が表示されていると放送メールが届いています。 重要な連絡事項が放送メールに届いている場合がありますので、「手紙マーク」が表示されている場合は必ず確認してください。

## ■ B-CAS カードエラーについて

本製品は B-CAS カードを挿入して使用します。

B-CAS カード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- カードは正しく挿入されていますか?
   ⇒4ページの「B-CAS カードを入れる」をご覧ください。
   カードスロットにホコリがたまっていませんか?
- ⇒市販のエアダスターなどを使用して、B-CAS カードスロットを清掃してください。
- B-CAS カードでないカードを挿入していませんか?
   ⇒ B-CAS カードを挿入してください。

# その他の情報(つづき)

#### ■ EWS(緊急警報放送)について

地上デジタル放送を視聴中に EWS (緊急警報放送)を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。 このときに【決定】ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。 緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は【戻る】ボタンを押してください。

EWS(緊急警報放送)とは: 地震・津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音(ピロピロという音)を発し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。 人命や財産に重大な影響のある次の3つの場合に限って放送されます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合
- 2) 津波警報が発せられた場合
- 3)地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があった場合

本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。

緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応しておりません。

米軍基地周辺の AFN (米軍放送)の緊急告知放送には対応しておりません。

## ■ ダウンロードについて

- ・本機はソフトウェアのアップデートや機能改善を行う必要がある場合には、地デジ・BS・110 度 CS デジタル放送電波からプロ グラムをダウンロードしてソフトウェアを書き換えます。
- ・メッセージがテレビ画面に表示されましたら、ダウンロードを実行するために電源を接続して待機状態にしてください。
- ・ダウンロードを実行するための受信レベルの目安は60%以上です。
- ・ダウンロードは、本機が電源オフ状態(待機状態)のときのみ実行されます。
- ・ソフトウェアアップデートのお知らせにある時間の前後30分は待機状態にしておいてください。
- ・ダウンロードが実施される前には下記のメッセージが表示されます。



## ■データ放送について

- ・本製品は「d データ放送」を視聴することができます。
   天気予報や最新ニュース、放送番組に関わる情報などを操作 / 表示することができます。
- ・リモコンの【dデータ】ボタンを押すことで、視聴している放送局のデータ放送を画面に表示します。 データを取得して表示するために多少時間がかかります。「ピッ」という音がしたらデータ受信を開始しています。 そのまましばらくお待ちください。
- ・本製品は LAN 端子などでインターネットを使用して利用する「双方向サービス」には対応しておりません。
- ・データ放送を受信 / 表示中は、リモコンのカラーボタン(青、赤、緑、黄)で操作することができます。
- 方向ボタンなど他ボタンを使用する場合もありますので、必要に応じてボタン操作をしてください。
- ・データ放送を画面に表示中に、再度【dデータ】ボタンを押すことで通常の放送視聴画面へ戻ります。
- ・地デジ 268 チャンネルのような「G ガイド対応受信機向け放送」は視聴できません。

#### ■アナログ放送について

・本機はアナログ放送(地上 / 衛星 /CATV 放送)について、対応しておりません。

#### ■ HDMI 連動機能について

・本機とテレビ等を HDMI で接続することで一部連動動作ができることがありますが、その動作については保証致しかねます。

## その他の情報(つづき)

## ■ 別売 記録メディア(ハードディスク:HDD)について

- ・本製品で使用できる HDD ハードディスクは、DVD ディスク等と違い半永久的に使用 / 保存できる記録メディアではありま せん。
- 録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には、複製コピーや移動ムーブができる CPRM 対応・録画チューナーの使用をお勧めします。
- ・物理的な衝撃(落下、重量物を本製品にぶつけるなど)を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形させないでください。
- ・磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所(自動車内、直射日光の当たる窓際など)で使用や放置をしないでください。
- 接続して使用する HDD などの記録メディアについても高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、本製品と ともに風通しの良い場所へ設置してお使いください。
- ・USBハブを使用して複数の記録メディアを接続することができますが、再生/録画動作が不安定な場合は接続する記録メディ アを減らしてください。
- ・本製品で録画した番組は、本製品でのみ使用できます。
- 移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることはできません。
- ・弊社で販売している他製品であっても、本製品で録画した番組を視聴することはできません。
- ・録画した番組はお客様個人でお楽しみください。営利目的で使用しないでください。
- ・お客様の使用方法において著作権法を違反した場合、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ハードディスクなどの記録メディアが物理的に故障したり内部データが損傷することで録画した番組が視聴できなくなって も、弊社は一切の責任を負いません。
- ・お客様が使用されたハードディスクが故障や破損などをした場合には、弊社は一切の責任を負いません。

## ■液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の 一部に光らない点(画素欠け)や周囲と異なる色が点灯したままの点(輝点)が存在する場合があります。これは故障ではあ りませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像(画面焼けの様な症状)が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能 性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

#### ■製品本体からの放熱について

本製品を使用中に本体表面に触れると熱く感じますが使用上の問題はありません。製品本体から放熱する構造となって いますので、設置には次の事項に注意してください。 ・本製品の上や背面に物を置かないでください。 ・本製品の周囲には通気に必要なスペースを十分にあけてください。 ・熱を溜めるような状況(棚の中、絨毯の上、布カバーを使用等)で使用しないでください。 十分な放熱ができない場合は・変形・破損・故障・発煙・発火などのおそれがあります。

#### ■取扱説明書について

- ・記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。 画面表示については実際の画面をご確認ください。
- ・記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

#### ■本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定などの個人情報の消去を行ってください。
   ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中に本製品を捨てないでください。廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・B-CAS カードは破棄せずに(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズまで返却してください。

品番		AT-32Z03SR
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		60W (待機時消費電力 0.1W)
年間消費電力量	<u>a</u>	88kWh/年
省エネルギー区	区分名	DN
本体サイズ	幅	約 733mm
	高さ(スタンド含)	約 479mm
	奥行(スタンド含)	約 208mm
本体重量		約 4.8kg
液晶パネル	受信機型サイズ	32 V 型
	駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリクス
	画面サイズ	約 698mm × 393mm / 800mm(幅×高さ / 対角)
	画素数	1366 × 768
	応答速度	5ms
	視野角(標準値)	左右 160° / 上下 120°
	輝度(最大値)	220cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比(標準値)	1000:1
スピーカー		10W x 2 8 Ω
受信チャンネル	/	地上デジタル:UHF (13 ~ 62) CATV パススルー方式対応(C13 ~ C63) BS デジタル:000ch ~ 999ch 110 度 CS デジタル:000ch ~ 999ch
└──── 入力出力端子	ヘッドホン出力	$1$ 直径 3.5mm ステレオミニプラグ用端子×1 (適合インピーダンス 32 $\Omega$ )
	同軸音声出力	RCA端子×1
	アンテナ入力	
		BS/CS デジタルアンテナ (F型) 端子×1 75 0
	 USB 入出力	USB 2.0 に準拠 最大電流 500mA × 1 ※録画用記録メディア接続専用端子
		3552.0         3552.0         1         3552.0         1
		HDMI 端子× 2
		HDMI Ver1.2 標準規格
		HDMI 入力解像度:480i、480p、720p、1080i、1080p
	PC 映像入力	VGA 端子×1 RGB 信号:0.7V(p-p)、75 Ω 同期信号:TTL レベル、2.2k Ω
	   PC 音声入力	」
使田冬件		周囲温度:5℃~35℃ 温度:20%~ 80% (結露のたいてと)
医 の 本日 シート お 哲		//JEI/201/201/201/201/201/201/201/201/201/201
		↓ ノン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		スタンド×2、スタンド取り付け用ネジ×6、
		取扱説明書、保証書

■本製品のお問い合わせ先



株式会社エスキュービズム通商

[本 社] 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-41 芝パークビル A 館 4F [商品管理部] 〒330-0846 埼玉県さいたま市大宮区大門町 3-1692 ダヴィンチ大宮 3F TEL / 048-658-5601 (代表) FAX / 048-658-5602

お客様相談窓口	<b>(</b> 03-4455-4123
受付時間 月~金 ※弊社営業日 (土日祝除く)	9:30 ~ 12:30 13:30 ~ 17:00